

電子帳簿保存法 対応

インボイス制度 対応

債務管理システム

債務奉行[®]クラウド

支払業務と残高管理の生産性と正確性をピンポイントで向上！

自動化で
業務時間を
大幅に削減

債務管理を
フルカバー

今お使いの
基幹システム
と使える

業務クラウド国内No.1ブランド
国内企業 累計80万導入



おかげさまで多くの企業に選ばれています



ノークリサーチ調査
ノークリサーチ2024 2024年版
中堅・中小企業のITアプリケーション
利用実績と評価レポート「勘定奉行」

デロイト トーマツ
ミック経済研究所調査
「基幹業務パッケージソフト(ERP)の
市場展望(2024年度版)」
デロイト トーマツ ミック経済研究所調べ

初めてクラウドを導入する企業でも安心

奉行クラウドは、 安心・安全な業務環境で 業務のデジタル化を 実現します

奉行クラウドは、クラウドの基盤に世界トップレベルのセキュリティを誇るMicrosoft Azureを採用し、安心・安全な業務環境を提供しつつ、クラウドならではの「業務のデジタル化」を実現し、企業の生産性向上に貢献します。

生産性は上げたいけど
今の業務は変えられないし
難しいことは苦手…。



奉行クラウドなら

かんたんに
デジタル化
できる



いつも行っている紙や手作業での業務を、デジタルに置きかえることで、**業務時間を大幅に削減します**。
奉行クラウドを活用して**手段を変えるだけで、かんたんに業務の精度や生産性を上げることができます**。

効率化されても、今やっている
業務ができなくなったら困る！
業務の質は落とせない。



奉行クラウドなら

高レベルの
処理機能で
従来の業務が
きちんとできる



40年以上、多くのユーザー企業と共に成長させてきた「**奉行シリーズ**」の**機能性・操作性**を踏襲し、高いレベルの業務をクラウドでも実現しています。インストール型のシステム以上の処理機能で、**従来の業務をきちんと行っていました**。

急速にデジタル化するのは不安。
こんな自社にも奉行クラウドを
使いこなせる？



奉行クラウドなら

お客様のペースで
徐々にデジタル化
できる



奉行クラウドは幅広い業務を網羅しており、部分的、段階的に利用していただけます。お客様のペースでデジタル化を進められるよう、**従来の業務のやり方を両立しながら、新しい業務のデジタル化を始められるため**、すべての企業がデジタル化を実践していただけます。

奉行クラウドの 5つの特長

納得の品質と、
この上ない安心を
ご提供します

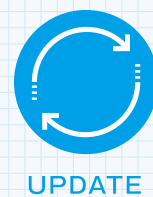
① 安心・安全

クラウドの基盤に、世界トップレベルのセキュリティを誇るMicrosoft Azureを採用し、安心・安全な業務環境をご提供しています。



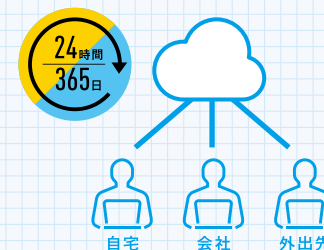
② 高いサービス品質

機能性・操作性・スピードのすべてにおいて、常に「今まで以上」の品質を追求しています。



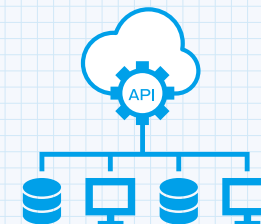
③ いつでもどこでも

24時間365日いつでも、どこにいても変わらない業務ができる環境をご提供しています。



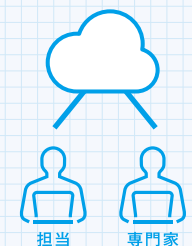
④ つながるひろがる

奉行クラウドは、様々なサービスとつながることができます。データの連携により、生産性と精度を向上します。



⑤ 専門家ライセンス付き

税理士や社会保険労務士などの専門家と一緒に使えるライセンスを無償提供しています。



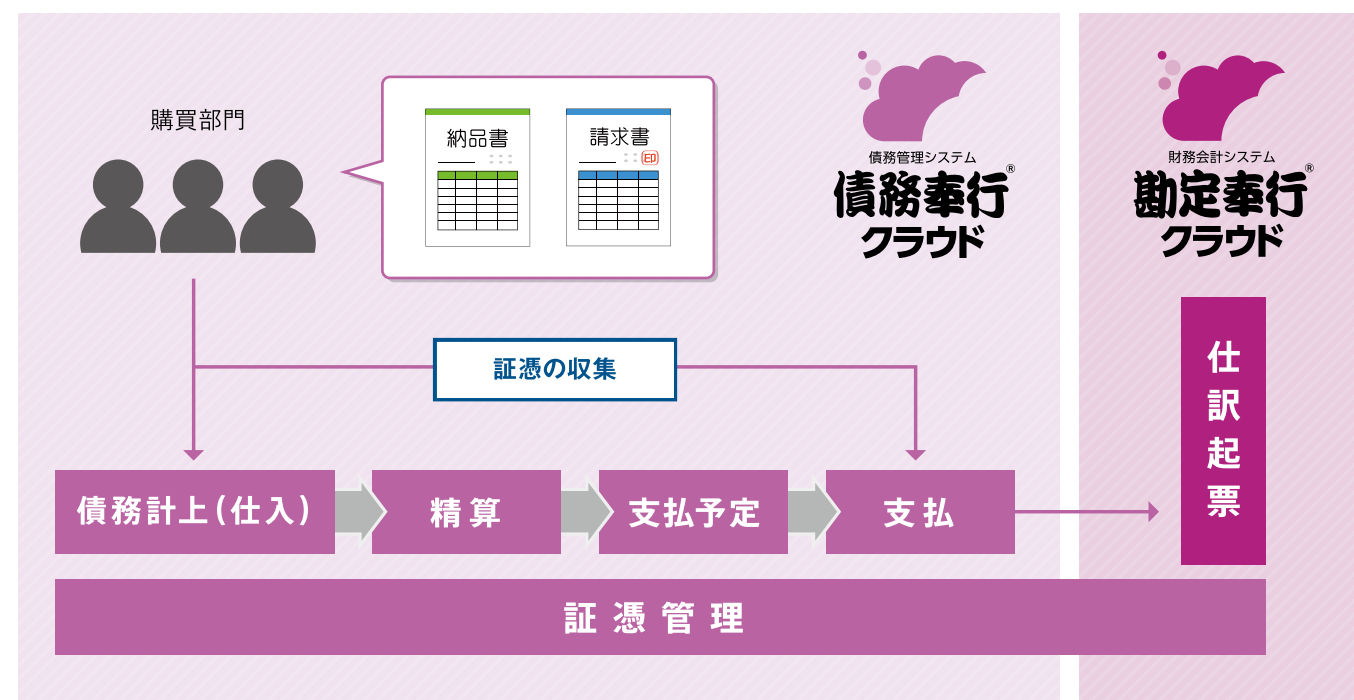
納品書や請求書など証憑を債務 / 支払伝 手間なく、確実に電子帳簿保存法に対応

受領した納品書や請求書などの証憑を債務/支払伝票に添付するだけで、電子帳簿保存法の要件に沿って自動保管し、さらに、購買部門からの証憑収集から支払処理まで、一連の業務プロセスをデジタルで完結できるため、電子帳簿保存

票に添付するだけで、 できます！

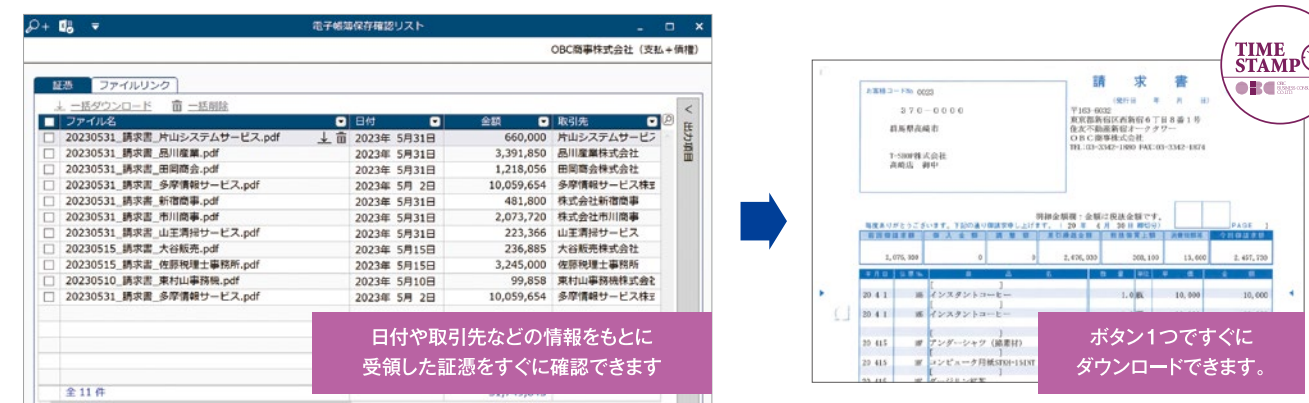
す。
法に沿ったペーパーレス化を実現します。

※証憑のペーパーレス収集、およびタイムスタンプの付与には、『勘定奉行クラウド』『証憑収集オプション for 勘定奉行クラウド』または『奉行Edge 受領請求書DXクラウド』が必要です。



アップロードされた証憑にタイムスタンプを付与 かんたんに検索・参照できる状態で自動保管

アップロードされた証憑には、自動でタイムスタンプを付与。さらに、日付・金額・取引先から検索できる状態で保管するため、電帳法に沿ったペーパーレス化を手間なく実現できます。



請求書や納品書が添付された状態で仕訳を自動作成するため 会計処理の担当もペーパーレスで証憑を確認できる

債務/支払伝票と証憑をボタン1つで勘定奉行クラウドに連携し、自動仕訳できるため、会計処理の担当者もペーパーレスで証憑の確認と仕訳起票が完結します。

購買部門が受領した証憑をペーパーレスで収集し、 債務/支払伝票に添付できる

購買部門が受領した証憑は、ドラッグ&ドロップでアップロードするだけで債務奉行クラウド上で確認できるようになるため、紙を使った証憑のやりとりが一切不要になります。



▲勘定奉行クラウド 仕訳伝票



支払業務と残高管理の生産性と 正確性をピンポイントで向上できます

債務管理は企業の円滑な経営のために欠かせない業務ですが、手作業やExcel管理が多く、ミスが正確な支払業務を行い、自社の債務の状況を早く確実に把握することは、支払遅延によるトラブルや債務奉行クラウドは、時間や手間のかかる債務管理をピンポイントで改善し、生産性と正確性を向上

発生したり、時間がかかっているという課題を抱えていらっしゃるのではないのでしょうか。将来の資金繰り悪化の可能性に気づけないといったリスクを回避することにつながります。したいお客様にぴったりのクラウドサービスです。



債務奉行クラウド 3つの特長

① 支払業務を自動化し業務時間を大幅に削減

精算締めから支払予定管理、支払消込、振込データ作成までの一連の作業を自動化し、業務時間を大幅に削減します。

② 債務管理をフルカバーし正確な残高管理をアシスト

債務管理の業務プロセスがデータでつながり、自動集計されるので、いつでもすぐに確認できます。

③ ご利用のシステムは変えずにピンポイントで債務管理を強化

あらゆるシステムとAPIで自動連携し、既存の基幹システムや業務フローを変える必要がないため、手軽にご利用頂けます。

債務奉行クラウドで債務管理に関わる業務をまるごとデジタル化

毎月、Excelを駆使し、手作業で行われてきた支払予定管理から支払処理・残高管理などの債務管理に関わる全ての業務プロセスをデジタル化することで、債務管理全体の業務生産性と正確性を飛躍的に向上させます。

債務計上

ご利用のシステムから
債務データを自動集約！

さまざまなシステムから債務データを自動連携し、債務管理を一元化できます。



精算処理

※必須の業務ではありません

正確な精算締処理を実現！

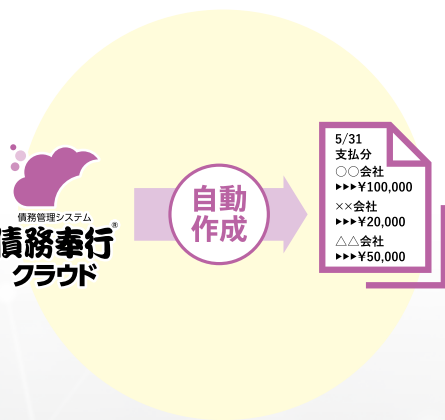
精算情報の不整合チェックをシステムが自動で行うため、処理ミスを防止し、正確な精算締めが行えます。



支払予定管理

支払予定表を自動作成
Excel 管理が不要に！

すべての債務をまとめた支払予定表が、自動で作成されるため、Excel管理が不要になります。



支払消込

かんたんな作業で
支払消込が完了！

チェックをつけるだけのかんたんな作業で支払消込が完了でき、支払処理に時間がかかりません。

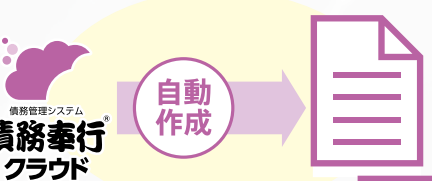


支払通知

※必須の業務ではありません

支払通知書を自動作成！

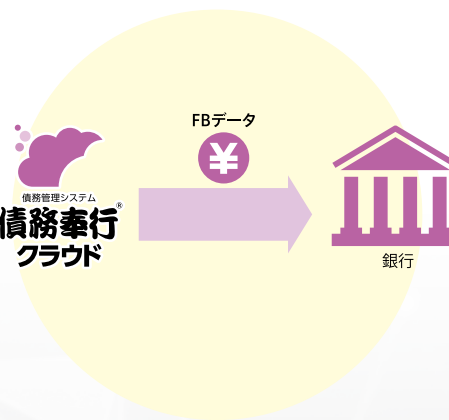
取引先に対する支払通知書を自動作成するため、手作業で作成する手間がなくなります。



支払処理

銀行振込データの自動作成により、
支払処理も手間なく正確に！

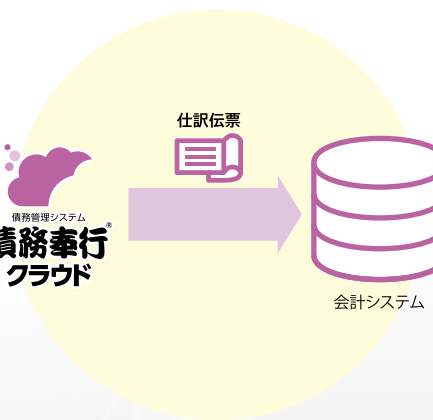
支払消込データから銀行振込データ（FBデータ）が自動作成されるため、振込の手入力やチェック作業がなくなります。



仕訳伝票起票

伝票起票を自動化でき、
手入力が不要に！

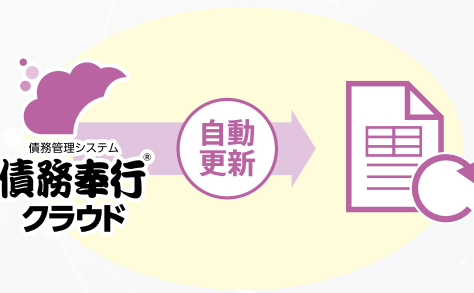
会計システムと連携し、仕訳が自動作成されるため、手入力が不要になります。



債務残高管理

いつでも正確な債務残高を確認できる！

債務残高一覧表などの管理資料で、正確な債務残高をいつでも確認することができるため、Excelによる作成や更新の手間がなくなります。



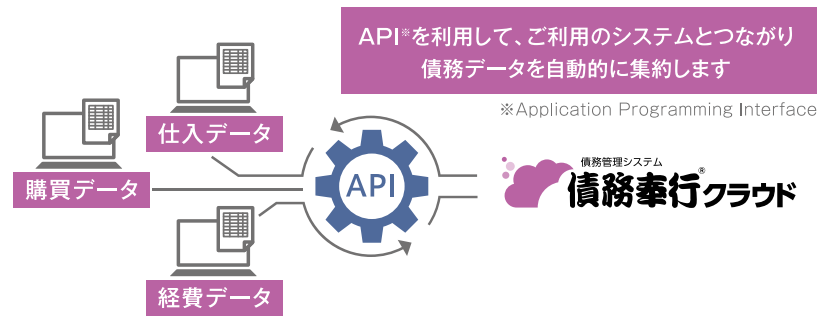


債務計上

さまざまなシステムと自動連携し、債務データを一元化できます。
また、システムで管理していない債務データも伝票形式で追加でき、Excel管理をなくせます。

さまざまな債務データを自動集約

さまざまなシステムに点在している仕入データや購買データ、経費データなどの債務データを自動連携し、一元化できます。



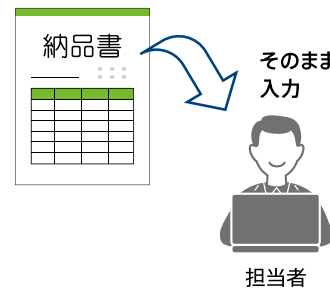
連携システム例

- 基幹システム
- 仕入管理システム
- 購買システム
- 経費精算システム など

受領した納品書を見ながら仕入伝票を入力

Sシステム

仕入伝票では商品ごとの取引明細を入力できるため、
受領した納品書を見ながらそのまま入力することができます。



今回だけの支払予定や振込先の変更にも柔軟に対応

都度精算の場合に、今回の取引だけスポット的に支払日・支払方法や振込先情報を変更できます。
※債務伝票でも変更可能です。

こんな場合に使用できます

- 今回の取引だけ通常と異なる支払種別で支払う
- 取引が高額のため、今回のみ分割して支払う
- 資金繰り悪化のため、今回の支払分を遅らせて支払う
- 普段取引のない業者からのスポット仕入の場合に、振込先情報を都度入力する

報酬支払時の源泉徴収税額を自動計算

公認会計士や税理士などへ報酬を支払う際に徴収する所得税額を自動計算できます。
源泉徴収の対象となるかを判断したり、電卓やExcelで金額を計算する必要がなくなります。

奉行は
ココが違う!!

▲債務伝票

債務額		報酬区分	
額	未消込額	源泉予定額	
0	30,000	税理士報酬	3,063

顧問料などの報酬・料金の支払時に
差し引く源泉徴収税額の仮計算に対応します

購入限度額の自動チェックで債務過多を未然に防止

Bシステム

仕入先ごとの購入限度額設定により、債務データの取込時に債務超過すると伝票登録が禁止され、取引の一時停止措置が自動的に行われます。
また、伝票入力時の場合は、警告ラインで設定した金額を超えると警告メッセージが表示され、早めのチェックが可能です。



精算処理

精算情報の不整合チェックを自動化し、正確な締め処理が行えます。

ミス・不整合のない精算締めが可能に

任意の精算期間の債務・支払データを自動集計し、精算締め処理を行います。
精算期間の重複や未精算の債務が発生しないよう、システムが監視してアラートを表示します。

▼精算締め

精算期間 2021年 5月21日 ～ 2021年 6月20日										締め可	締め不可	すべて
	対象	前回締め日	精算宛先名称	警告	前回支払残高	支払額	支払調整額	差引繰越額	税抜購入額	消費税額等	今回支払残高	
1	☒		神奈川物産株式会社 仙台支店		-650,000	0		-650,000	0	0	-650,000	
2	☐	2021年 4月20日	港南興業株式会社 東京支店	精算期間の開始日より前に					0	108,000	3,603,072	
3	☒		港南興業株式会社 東京支店						0	0	-65,000	
4	☐	2021年 4月20日	秋葉原情報通信株式会社	精算期間の開始日より前に					0	217,660	25,541,010	
5	☒	2021年 5月20日	秋葉原情報通信株式会社						0	0	0	
6	☒	2021年 5月20日	秋葉原情報通信株式会社		0	5,981,230	770	-5,982,000	0	0	-5,982,000	
7	☒	2021年 5月20日	北日本車両株式会社		22,000	0	0	22,000	0	0	22,000	
8	☐	2021年 6月20日	北九州ビルディング株式会社	指定した精算終了日に精算								

精算期間の重複や未精算期間があれば、警告が表示され、締め処理のミスを防止します

警告
精算期間の開始日より前に精算締めが済んでいない債務伝票が存在するため、実行できません。
指定した精算終了日に精算締め情報が存在するため、実行できません。
精算期間の開始日より前に精算締めが済んでいない債務伝票が存在するため、実行できません。

正確な精算処理を実現する機能

- 精算期間整合性アラート
締めと精算期間の終了日付が一致していない場合、アラート表示
- 精算期間重複チェック
一度締めた期間と同じ期間で締処理をできないようにチェック
- 未精算期間チェック
精算期間が前回と今回でつながっているかどうかチェック



支払予定管理

すべての債務をまとめた全社的な支払予定表を自動作成できます。
支払変更にも柔軟に対応でき、Excel管理が不要になります。

複雑な支払条件に対応でき、 支払予定表の作成を自動化

精算先ごとに細やかに支払条件が指定でき、取引金額に応じた支払種別や支払サイトを自動判別して支払予定表を作成できるため、別途Excelでの作成が不要になります。

▼支払予定表

支払予定日別精算一覧									
オーバービッビジネスコンサル									
集計条件を表示する									
支払予定日・精算宛先	支払予定額	納入期日	未納込額	繰上納込	借入・調整	前納	未払戻金	未払戻金	未払戻金
2021年 6月18日	15,482,484	0	15,482,484	15,482,484	0	0	0	0	0
00000002 株式会社岩手産業	700,000	0	700,000	700,000	0	0	0	0	0
00000003 株式会社岩城電機	5,980,000	0	5,980,000	5,980,000	0	0	0	0	0
00000004 群馬事務機株式会社	1,500,000	0	1,500,000	1,500,000	0	0	0	0	0
00000009 新島工業株式会社	5,658,000	0	5,658,000	5,658,000	0	0	0	0	0
00000104 川崎商会株式会社	1,364,484	0	1,364,484	1,364,484	0	0	0	0	0
00000200 川崎商会株式会社	280,000	0	280,000	280,000	0	0	0	0	0
2021年 6月30日	50,224,816	0	50,224,816	31,250,316	0	0	0	0	0
00000001 太平洋建設株式会社	350,000	0	350,000	350,000	0	0	0	0	0
00000005 埼玉協栄株式会社	742,500	0	742,500	300,000	0	0	0	0	0
00000006 株式会社岩手産業	830,000	0	830,000	0	0	0	0	0	0

▼仕入先 (精算タブ)

【精算】									
精算先	00000001	太平洋販売株式会社 札幌支							
債権区分ごとの精算	0	しない							
精算日	99	月末締め	精算単位	0	債務伝票	支払予定単位	0	債務伝票	
条件	基準額/分割/繰上納	支払サイト	1	繰上	繰上	繰上	繰上	繰上	繰上
1	0	以上の条件	0	分割しない	2000	繰上(三割UFJ)	1	前営業日	000
2	500,000	以上の条件	1	割合で分割	1000	現金	1	前営業日	000
	1	未済	2	切り捨て	0	月日指定	1	翌月	99

金額に応じた支払方法や割合・金額での分割など
複雑な支払条件や条件ごとの支払サイトの設定に対応できます

自動作成

受領した請求書との突合作業もスピーディーに

Sシステム

請求書と同様の形式で金額を集計した支払明細書を出力できます。
精算期間において仕入額や消費税額などの合計金額と取引明細内容を確認できるため、受領した請求書との突合作業も素早く完了できます。

請求書

請求書

請求書

A社からの請求額
¥3,177,626

(内訳)
売上額 ¥1,240,440
消費税 ¥124,044

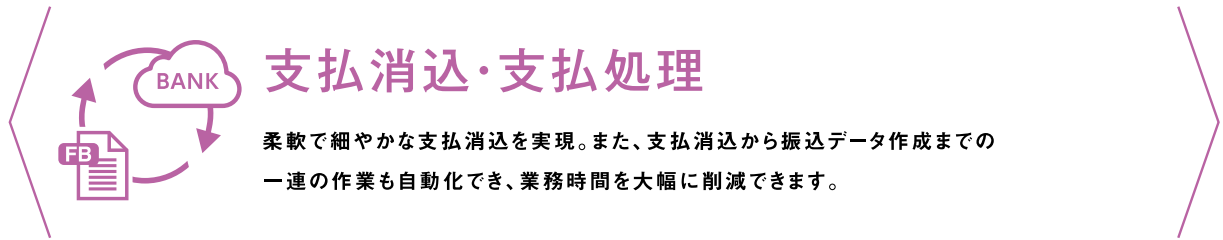
合計単位でチェック

明細単位でチェック

支払明細書 (本実行 未実行分)

発行日 2022年 3月 4日

対象	精算先名称	税抜購入額	消費税額等	今回支払残高
1	00000005 埼玉協栄株式会社	0	0	1,150,4
2	00000101 株式会社北都	1,119,500	111,950	1,231,
3	00000102 株式会社北都	0	0	0
4	00000103 株式会社北都	0	0	0
5	00000104 株式会社北都	0	0	0
6	00000105 株式会社北都	0	0	0
7	00000106 株式会社北都	0	0	0
8	00000107 株式会社北都	0	0	0
9	00000108 株式会社北都	0	0	0
10	00000109 株式会社北都	1,461,000	146,100	1,607,
11	00000110 株式会社北都	2,470,406	247,041	2,717,
12	00000111 株式会社北都	700,000	70,000	920,0
13	00000112 株式会社北都	1,211,150	121,115	1,442,
14	00000113 株式会社北都	0	0	0
15	00000114 株式会社北都	0	0	0
16	00000115 株式会社北都	0	0	0
17	00000116 株式会社北都	0	0	0
18	00000117 株式会社北都	0	0	0
19	00000118 株式会社北都	0	0	0
20	00000119 株式会社北都	0	0	0
21	00000120 株式会社北都	0	0	0
22	00000121 株式会社北都	0	0	0
23	00000122 株式会社北都	0	0	0
24	00000123 株式会社北都	0	0	0
25	00000124 株式会社北都	0	0	0
26	00000125 株式会社北都	0	0	0
27	00000126 株式会社北都	0	0	0
28	00000127 株式会社北都	0	0	0
29	00000128 株式会社北都	0	0	0
30	00000129 株式会社北都	0	0	0
31	00000130 株式会社北都	0	0	0
32	00000131 株式会社北都	0	0	0
33	00000132 株式会社北都	0	0	0
34	00000133 株式会社北都	0	0	0
35	00000134 株式会社北都	0	0	0
36	00000135 株式会社北都	0	0	0
37	00000136 株式会社北都	0	0	0
38	00000137 株式会社北都	0	0	0
39	00000138 株式会社北都	0	0	0
40	00000139 株式会社北都	0	0	0
41	00000140 株式会社北都	0	0	0
42	00000141 株式会社北都	0	0	0
43	00000142 株式会社北都	0	0	0
44	00000143 株式会社北都	0	0	0
45	00000144 株式会社北都	0	0	0
46	00000145 株式会社北都	0	0	0
47	00000146 株式会社北都	0	0	0
48	00000147 株式会社北都	0	0	0
49	00000148 株式会社北都	0	0	0
50	00000149 株式会社北都	0	0	0
51	00000150 株式会社北都	0	0	0
52	00000151 株式会社北都	0	0	0
53	00000152 株式会社北都	0	0	0
54	00000153 株式会社北都	0	0	0
55	00000154 株式会社北都	0	0	0
56	00000155 株式会社北都	0	0	0
57	00000156 株式会社北都	0	0	0
58	00000157 株式会社北都	0	0	0
59	00000158 株式会社北都	0	0	0
60	00000159 株式会社北都	0	0	0
61	00000160 株式会社北都	0	0	0
62	00000161 株式会社北都	0	0	0
63	00000162 株式会社北都	0	0	0
64	00000163 株式会社北都	0	0	0
65	00000164 株式会社北都	0	0	0
66	00000165 株式会社北都	0	0	0
67	00000166 株式会社北都	0	0	0
68	00000167 株式会社北都	0	0	0
69	00000168 株式会社北都	0	0	0
70	00000169 株式会社北都	0	0	0
71	00000170 株式会社北都	0	0	0
72	00000171 株式会社北都	0	0	0
73	00000172 株式会社北都	0	0	0
74	00000173 株式会社北都	0	0	0
75	00000174 株式会社北都	0	0	0
76	00000175 株式会社北都	0	0	0
77	00000176 株式会社北都	0	0	0
78	00000177 株式会社北都	0	0	0
79	00000178 株式会社北都	0	0	0
80	00000179 株式会社北都	0	0	0
81	00000180 株式会社北都	0	0	0
82	00000181 株式会社北都	0	0	0
83	00000182 株式会社北都	0	0	0
84	00000183 株式会社北都	0	0	0
85	00000184 株式会社北都	0	0	0
86	00000185 株式会社北都	0	0	0
87	00000186 株式会社北都	0	0	0
88	00000187 株式会社北都	0	0	0
89	00000188 株式会社北都	0	0	0
90	00000189 株式会社北都	0	0	0
91	00000190 株式会社北都	0	0	0
92	00000191 株式会社北都	0	0	0
93	00000192 株式会社北都	0	0	0
94	00000193 株式会社北都	0	0	0
95	00000194 株式会社北都	0	0	0
96	00000195 株式会社北都	0	0	0
97	00000196 株式会社北都	0	0	0
98	00000197 株式会社北都	0	0	0
99	00000198 株式会社北都	0	0	0
100	00000199 株式会社北都	0	0	0
101	00000200 株式会社北都	0	0	0
102	00000201 株式会社北都	0	0	0
103	00000202 株式会社北都	0	0	0
104	00000203 株式会社北都	0	0	0
105	00000204 株式会社北都	0	0	0
106	00000205 株式会社北都	0	0	0
107	00000206 株式会社北都	0	0	0
108	00000207 株式会社北都	0	0	0
109	00000208 株式会社北都	0	0	0
110	00000209 株式会社北都	0	0	0
111	00000210 株式会社北都	0	0	0
112	00000211 株式会社北都	0	0	0
113	00000212 株式会社北都	0	0	0
114	00000213 株式会社北都	0	0	0
115	00000214 株式会社北都	0	0	0
116	00000215 株式会社北都	0	0	0
117	00000216 株式会社北都	0	0	0
118	00000217 株式会社北都	0	0	0
119	00000218 株式会社北都	0	0	0
120	00000219 株式会社北都	0	0	0
121	00000220 株式会社北都	0	0	0
122	00000221 株式会社北都	0	0	0
123	00000222 株式会社北都	0	0	0
124	00000223 株式会社北都	0	0	0
125	00000224 株式会社北都	0	0	0
126	00000225 株式会社北都	0	0	0
127	00000226 株式会社北都	0	0	0
128	00000227 株式会社北都	0	0	0
129	00000228 株式会社北都	0	0	0
130	00000229 株式会社北都	0	0	0
131	00000230 株式会社北都	0	0	0
132	00000231 株式会社北都	0	0	0
133	00000232 株式会社北都	0	0	0
134	00000233 株式会社北都	0	0	0
135	00000234 株式会社北都	0	0	0
136	00000235 株式会社北都	0	0	0
137	00000236 株式会社北都	0	0	0
138	00000237 株式会社北都	0	0	0
139	00000238 株式会社北都	0	0	0
140	00000239 株式会社北都	0	0	0
141	00000240 株式会社北都	0	0	0
142	00000241 株式会社北都	0	0	0
143	00000242 株式会社北都	0	0	0
144	00000243 株式会社北都	0	0	0
145	00000244 株式会社北都	0	0	0
146	00000245 株式会社北都	0	0	0
147	00000246 株式会社北都	0	0	0
148	00000247 株式会社北都	0	0	0
149	00000248 株式会社北都	0	0	0
150	00000249 株式会社北都	0	0	0
151	00000250 株式会社北都	0	0	0
152	00000251 株式会社北都	0	0	0
153	00000252 株式会社北都	0	0	0
154	00000253 株式会社北都	0	0	0
155	00000254 株式会社北都	0	0	0
156	00000255 株式会社北都	0	0	0
157	00000256 株式会社北都	0	0	0
158	00000257 株式会社北都	0	0	0
159	00000258 株式会社北都	0	0	0
160	00000259 株式会社北都	0	0	0
161	00000260 株式会社北都	0	0	0
162	00000261 株式会社北都	0	0	0
163	00000262 株式会社北都	0	0	0
164	00000263 株式会社北都	0	0	0
165	00000264 株式会社北都	0	0	0
166	00000265 株式会社北都	0	0	0
167	00000266 株式会社北都	0	0	0
168	00000267 株式会社北都	0	0	0
169	00000268 株式会社北都	0	0	0
170	00000269 株式会社北都	0	0	0
171	00000270 株式会社北都	0	0	0
172	00000271 株式会社北都	0	0	0
173	00000272 株式会社北都	0	0	0
174	00000273 株式会社北都	0	0	0
175	00000274 株式会社北都	0	0	0
176	00000275 株式会社北都	0	0	0
177	00000276 株式会社北都	0	0	0
178	00000277 株式会社北都	0	0	0
179	00000278 株式会社北都	0	0	0
180	00000279 株式会社北都	0	0	0
181	00000280 株式会社北都	0	0	0
182	00000281 株式会社北都	0	0	0
183	00000282 株式会社北都	0	0	0
184	00000283 株式会社北都	0	0	0
185	00000284 株式会社北都	0	0	0
186	00000285 株式会社北都	0	0	0
187	00000286 株式会社北都	0	0	0
188	00000287 株式会社北都	0	0	0
189	00000288 株式会社北都	0	0	0
190	00000289 株式会社北都	0	0	0
191	00000290 株式会社北都	0	0	0
192	00000291 株式会社北都	0	0	0
193	00000292 株式会社北都	0	0	0
194	00000293 株式会社北都	0	0	0
195	00000294 株式会社北都	0	0	0
196	00000295 株式会社北都	0	0	0
197	00000296 株式会社北都	0	0	0
198	00000297 株式会社北都	0	0	0
199	00000298 株式会社北都	0	0	0
200	00000299 株式会社北都	0	0	0
201	00000300 株式会社北都	0	0	0
202	00000301 株式会社北都	0	0	0
203	00000302 株式会社北都	0	0	0
204	00000303 株式会社北都	0	0	0
205	00000304 株式会社北都	0	0	0
206	00000305 株式会社北都	0	0	0
207	00000306 株式会社北都	0	0	0
208	00000307 株式会社北都	0	0	0
209	00000308 株式会社北都	0	0	0
210	00000309 株式会社北都	0	0	0
211	00000310 株式会社北都	0	0	0
212	00000311 株式会社北都	0	0	0
213	00000312 株式会社北都	0	0	0
214	00000313 株式会社北都	0	0	0
215	00000314 株式会社北都	0	0	0
216	00000315 株式会社北都	0	0	0
217	00000316 株式会社北都	0	0	0
218	00000317 株式会社北都	0	0	0
219	00000318 株式会社北都	0	0	0
220	00000319 株式会社北都	0	0	0
221	00000320 株式会社北都	0	0	0
222	00000321 株式会社北都	0	0	0
223	00000322 株式会社北都	0	0	0
224	00000323 株式会社北都	0	0	0
225	00000324 株式会社北都	0	0	0
226	00000325 株式会社北都	0	0	0
227	00000326 株式会社北都	0	0	0
228	00000327 株式会社北都	0	0	0
229	00000328 株式会社北都	0	0	0
230	00000329 株式会社北都	0	0	0
231	00000330 株式会社北都	0	0	0
232	00000331 株式会社北都	0	0	0
233	00000332 株式会社北都	0	0	0
234	00000333 株式会社北都	0	0	0
235	00000334 株式会社北都	0	0	0
236	00000335 株式会社北都	0	0	0
237	00000336 株式会社北都	0	0	0
238	00000337 株式会社北都	0	0	0
239	00000338 株式会社北都	0	0	0
240	00000339 株式会社北都	0	0	0
241	00000340 株式会社北都	0	0	0
242	00000341 株式会社北都	0	0	0
243	00000342 株式会社北都	0	0	0
244	00000343 株式会社北都	0	0	0
245	00000344 株式会社北都	0	0	0
246	00000345 株式会社北都	0	0	0
247	00000346 株式会社北都	0	0	0
248	00000347 株式会社北都	0	0	0
249	00000348 株式会社北都	0	0	0
250	00000349 株式会社北都	0	0	0
251	00000350 株式会社北都	0	0	0
252	00000351 株式会社北都	0	0	0
253	00000352 株式会社北都	0	0	0
254	00000353 株式会社北都	0	0	0
255	00000354 株式会社北都	0	0	0
256	00000355 株式会社北都	0	0	0
257	00000356 株式会社北都	0	0	0
258	00000357 株式会社北都	0	0	0
259	00000358 株式会社北都	0	0	



支払消込・支払処理

柔軟で細やかな支払消込を実現。また、支払消込から振込データ作成までの一連の作業も自動化でき、業務時間を大幅に削減できます。

支払消込が簡単にでき、支払伝票の手入力が不要に

支払対象にチェックをつけるだけの簡単な処理で、支払予定と債務情報を明細単位で自動マッチングして消し込みます。消し込んだデータから支払伝票が自動作成されるため、手入力する必要がなくなります。

消込	精算宛先略称
1	東北ソフトウェア販売株式会社
2	川崎商会株式会社 神奈川支店
3	品川情報株式会社 札幌支店
4	品川情報株式会社 札幌支店
5	千葉フラー株式会社金沢店

チェックするだけで、支払予定と債務情報を自動マッチングして消し込みます

支払予定	債務情報
1	2024年 5月19日 片山システムサービス株式会社 880,000
2	2024年 5月22日 川崎商会株式会社 (前払金/未済/1) 1,869,142
3	2024年 5月22日 品川情報株式会社 (未済/翌20日振込) 2,800,000
4	2024年 5月22日 品川情報株式会社 (未済/翌20日振込) 1,607,100
5	2024年 5月22日 東北ソフトウェア販売株式会社 (未済) 50,000
6	2024年 5月31日 埼玉商事株式会社 (前払金/未済/5) 300,000

明細単位での細やかな消込が可能です

自動作成

支払伝票

奉行Edge 受領請求書DXクラウド

社内の請求書をペーパーレスで収集し、支払予定と自動突合 支払業務の生産性と制度が飛躍的に向上

奉行Edge 受領請求書DXクラウドでは、従業員から請求書をペーパーレスで収集し、AI-OCRでデータ化します。さらに、収集した請求書と債務奉行クラウドで管理している支払予定の情報を自動で突合します。そのため、目視による突合作業が不要になるだけでなく、請求書の受領漏れや支払漏れがなくなり、支払業務の生産性と制度が飛躍的に向上します。

支払予定	支払伝票
1	No.000005 2024年5月19日 その他 精算額: 880,000
2	No.000027 2024年10月18日 銀行振込 精算額: 1,869,142
3	No.000019 2024年9月20日 銀行振込 精算額: 2,800,000
4	No.000018 2024年9月20日 銀行振込 精算額: 1,607,100
5	No.000026 2024年9月30日 銀行振込 精算額: 300,000
6	No.000012 2024年5月31日 銀行振込 精算額: 300,000
7	No.000013 2024年5月31日 銀行振込 精算額: 300,000
8	No.000014 2024年5月31日 銀行振込 精算額: 300,000
9	No.000033 2024年9月30日 銀行振込 精算額: 368,121
10	No.000032 2024年9月30日 銀行振込 精算額: 833,360

ボタン一つで請求書が届いている支払予定を一括で確認できるため、請求書の受領漏れを瞬時に把握できます。

支払締め後に集計した債務データ

仕入 経費

自動突合

受領した請求データ

紙 PDF Peppol

支払伝票

業界特有の特殊な控除も 手計算不要に

手数料や会費のような業界特有の控除にも対応。例えば建設業における安全協力会費も調整額(%)を入力するだけで、自動計算・控除して支払処理が行えます。

変更	対象項目	設定値
☐	支払日付	年 月 日
☐	支払方法	
☐	消込額	0
☐	充当額	0
☐	安全協力会費額	0
☒	安全協力会費額 (%)	0.5000 2 切り捨て

自動作成

支払伝票														
1	東北ソフトウェア販売株式会社	2021年 5月14日	営業外債	振込[埼玉UFJ銀行]	支払予定額	32,400	消込額	32,400	充当額	0	安全協力会費額	162	出金額	32,238
2	川崎商会株式会社 神奈川支店	2021年 5月20日	営業外債	振込[三菱UFJ]	1,869,142	2,869,142	56,000	9,345	1,804,367					
3	品川情報株式会社 札幌支店	2021年 5月20日	営業債	振込[三菱UFJ]	2,800,000	2,800,000	0	14,000	2,786,770					
4	品川情報株式会社 札幌支店	2021年 5月20日	営業債	振込[三菱UFJ]	1,607,100	1,607,100	0	8,035	1,599,835					
5	千葉フラー株式会社金沢店	2021年 5月20日	営業債	振込[三菱UFJ]	500,000	500,000	0							
6	東北ソフトウェア販売株式会社	2021年 5月20日	営業債	振込[三菱UFJ]	750,000	750,000	0							
7	太平洋販売株式会社 札幌支店	2021年 5月31日	営業債	振込[三菱UFJ]	500,000	500,000	0							
8	太平洋販売株式会社 札幌支店	2021年 5月31日	営業債	振込[三菱UFJ]	500,000	500,000	0							
9	太平洋販売株式会社 札幌支店	2021年 5月31日	営業債	振込[三菱UFJ]	500,000	500,000	0							

消込額 32,400

安全協力会費額 162

出金額 32,238

安全協力会費など、「支払調整額(%)」を入力すると、消込額(支払額)×支払調整額(%)を自動計算できます

都度支払や前払・仮払などの多様な支払にも柔軟に対応

雑費などの少額取引で債務計上を通さない都度支払や、手付金などの前払い、旅費交通費の仮払いなどにも、支払伝票を入力することで対応できます。支払伝票入力後は、すぐに振込データが作成できます。

新規 即時購入

支払日付 即時購入

出金先 債務支払

支払方法 前払金

出金部門 仮払金

経管履歴

例えばこんな支払にも対応可能!

- 即時支払
債務管理不要の経費支払、定型支払や急な支払にも対応
- 前払金
手付金など前払金の業務に対応
- 仮払金
従業員の経費や出張旅費などの仮払金の支払に対応

▼支払伝票

支払伝票

2021年 7月29日 伝票No. 00000004 伝票件数 246

出金先 群馬事務機株式会社 (未済/10万未済) 名古屋支店 明細件数 1443

支払方法 2000 振込[三菱UFJ銀行] 伝票単位

出金部門 092 経理 支払科目 110 当座預金 005 三菱UFJ

精算履歴

行	種別	支払先	科目	金額	振込区分	摘要
1	購入	北関東支店	外注加工費	369,600		
2	手数料費用		10%	(33,600)		
3				770		
合計 (A)				370,370		

消費税調整 (0行)...

控除 (1行)...

購入明細詳細

	即時購入額	前払金額	出金額	手数料合計
消費税別合計	369,600	0	370,370	770

FBデータ

手間のかかる 銀行振込データ作成を自動化

支払消込したデータから銀行振込データが自動作成されるため、インターネットバンキングへの入力作業やチェック作業が一切不要になります。

営業自らが支払査定・消込ができ、 支払確定のスピードが向上

クラウドなので、営業自身が取引先の支払予定を確認し、消込を行うことができます。営業への支払予定情報の共有が自動化され、ファイルを送信する手間やタイムラグがなくなるため、支払確定のスピードが上がります。



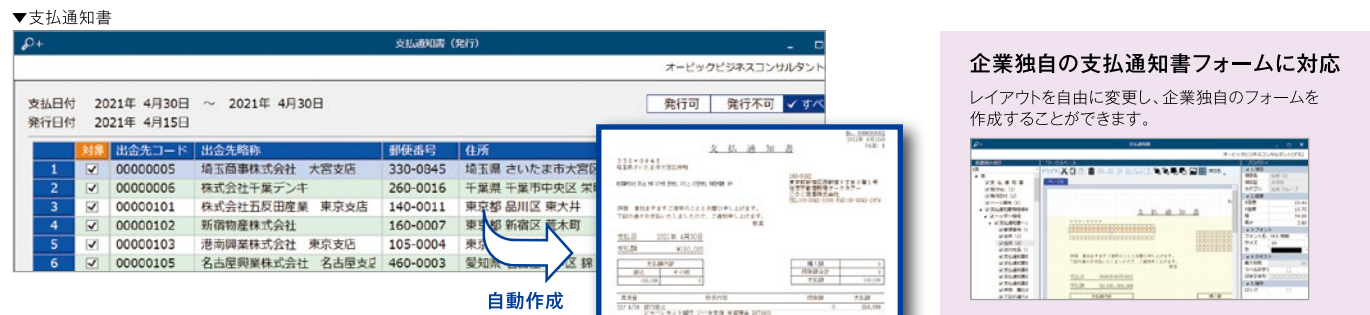
確定した支払内容から自動で支払通知書を作成できるため、Excel・Word等への転記・作成作業が不要になります。



正確な債務残高や支払状況がすぐに確認でき、
Excelで作成していた残高一覧の作成や更新の手間がなくなります。

支払通知書をすぐに出力でき、作成する手間を削減

数クリックで支払対象を自動集計し、支払通知書を作成できるため、帳票作成の手作業がなくなります。



支払内容の詳細と金額を確認するための
支払明細書も自動作成

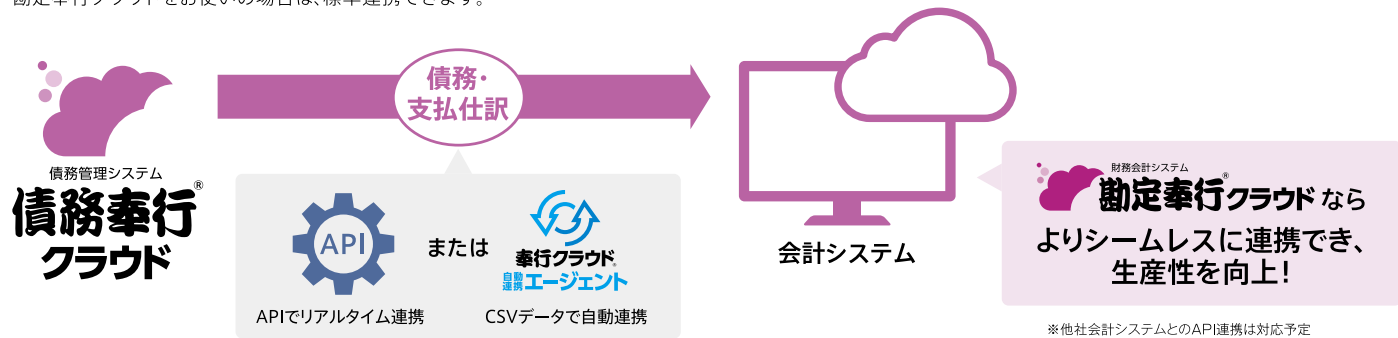
支払内容の内訳となる明細一覧もシステムで自動作成でき、Excelでの作成が不要になります。



会計システムと連携し、債務の発生や支払に関する仕訳が自動作成されるため、手入力が不要になります。

現在ご利用中の会計システムと自動連携し、
仕訳伝票の手入力が不要に

APIを利用して、ご利用の会計システムとつながり、仕訳の起票を自動化します。
勘定奉行クラウドをお使いの場合は、標準連携できます。



様々なパターンの債務残高確認資料を自動更新

債務残高一覧表では、部門や担当者、取引先など、さまざまな角度で債務の発生や残高を確認でき、取引先や社内の問合せにもすぐに対応できます。



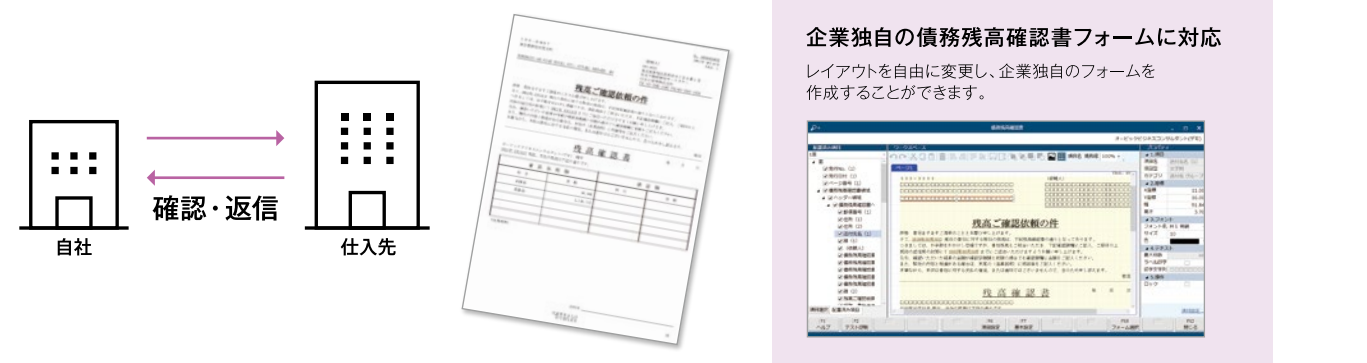
前払金・仮払金も一元化した正確な残高管理が可能

手付金などの前払金や、従業員の旅費などの仮払金を一元化できるため、前払金を加味した精算や消込時に仮払金の充当など細やかに対応でき、正確な債務残高管理を実現します。



債務残高確認書で取引先と正確な債務額を手間なく共有

四半期、半期、決算時などに債務残高確認書で取引先との債務残高の確認作業がカンタンにできます。

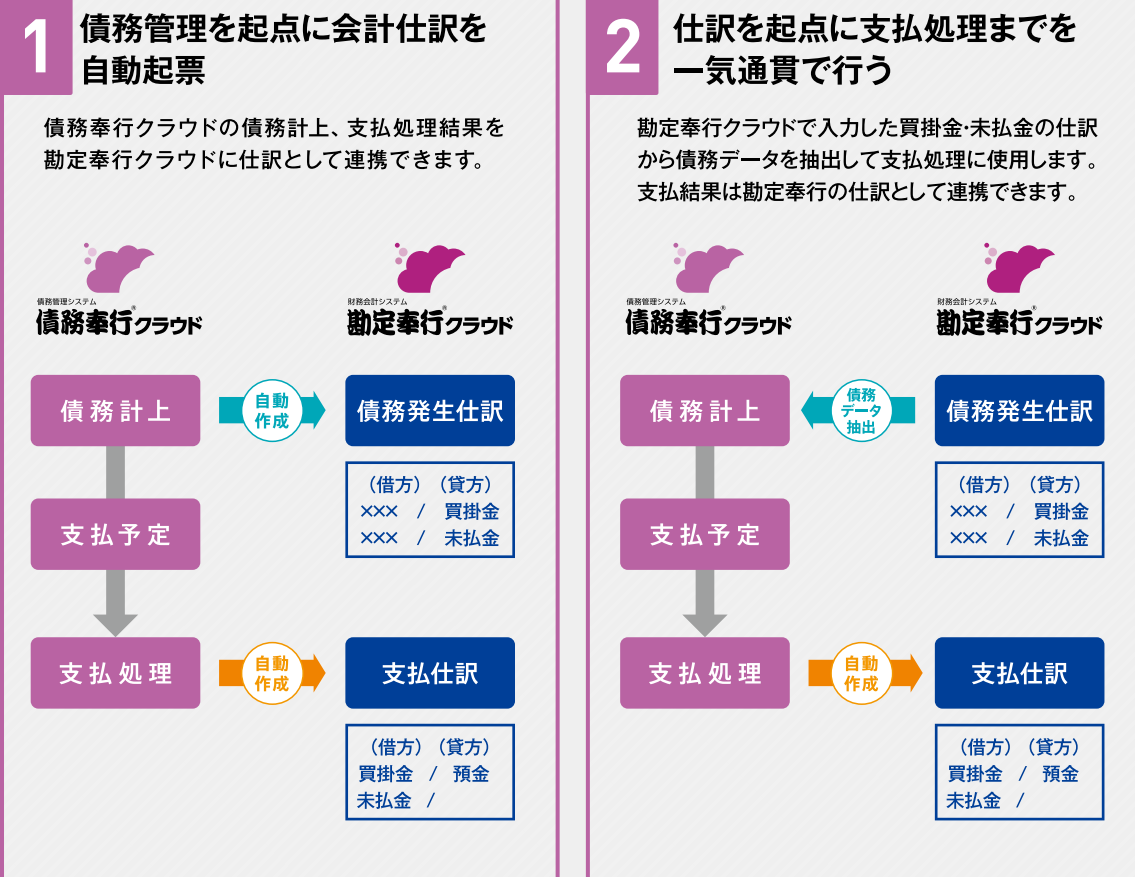


奉行連携

奉行シリーズのデータは、シームレスに連携します。
一緒にご利用いただくことで、業務の生産性を向上できます。

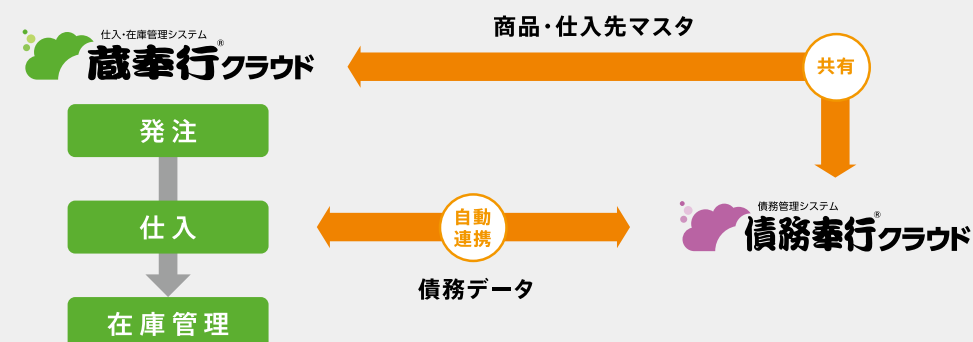
会計連携

勘定奉行クラウドと一緒にお使い頂くことで、伝票の2重入力や手入力による手間やミスをなくせます。
連携する方法は2通りあり、お客様の運用にあわせてお選び頂けます。



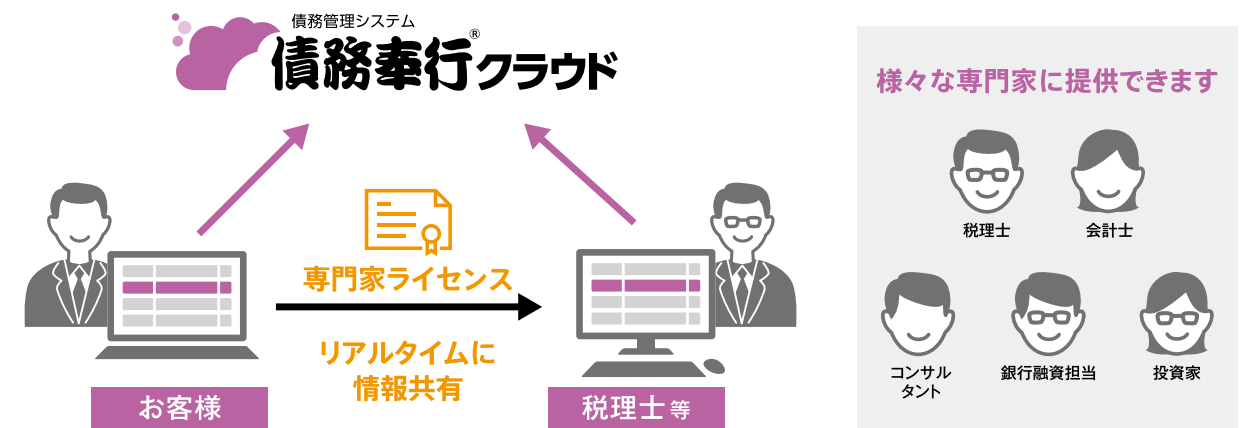
仕入管理連携

蔵奉行クラウドと一緒にお使い頂くことで、商品・仕入先マスタを共有し、仕入データから債務データが自動作成されるため、マスタ同期やデータ連携の作業が不要になります。



「専門家ライセンス」で税理士と一緒に使える

債務奉行クラウドには、顧問の税理士などの専門家に提供できる「専門家ライセンス」が1ライセンス無償で付属しています。
専門家にライセンスを提供することで、専門家と一緒に債務奉行クラウドを利用できるようになり、お客様のデータをすぐに共有できます。



例えば
買掛金や支払予定の
情報を共有する手間が
なくなる

日々の伝票処理で変動する買掛金や支払予定などの最新情報を、税理士などの専門家とリアルタイムに共有できます。

買掛金や支払予定情報を
リアルタイムに共有

例えば
いつでも相談でき
疑問をすぐ解決

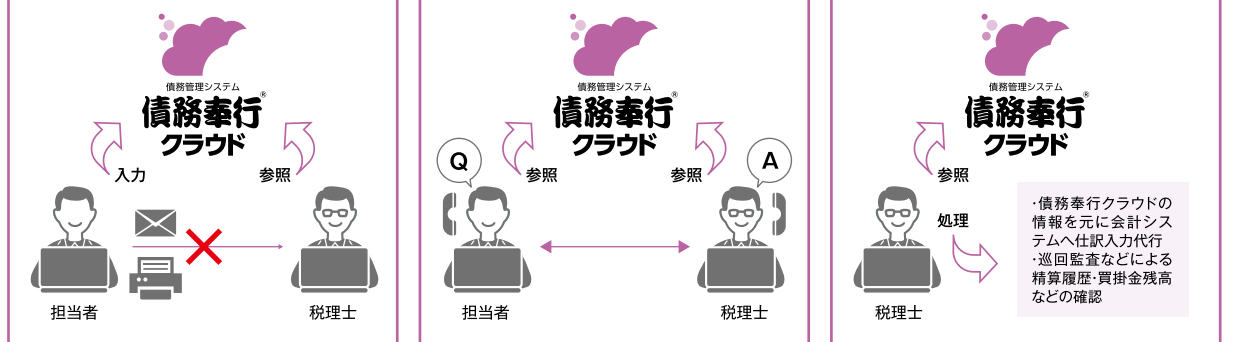
資金繰りの相談や、消費税などの税務上の処理などで疑問がある時は、同じ画面を見ながら税理士にすぐ相談できます。

同じ画面を
見ながら相談

例えば
仕訳処理や監査業務の
依頼もスムーズに

債務奉行クラウドの情報を元にした会計システムへの仕訳入力や、巡回監査などを依頼する場合にも、常に最新の情報を見ながら迅速に処理してもらえます。

債務管理の情報を
利用して業務代行



奉行クラウドなら、すべての経理業務が つながり、デジタル化できます

奉行クラウドなら、お客様の成長や変化に合わせて、必要な業務領域から選択して、部分的にデジタル化することができます。従来の仕訳処理からはじまる制度会計だけでなく、取引の管理から税務申告まで、シームレスなデータ連携により、すべての経理業務をデジタル化し、企業全体の生産性を向上することができます。

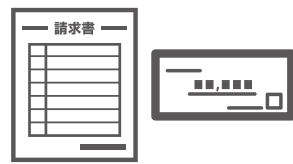
取引管理

日々企業で行われる取引の記録から管理までデジタル化でき、会計処理にデータがつながる。

証憑のデジタル化

紙や電子取引で受け取った領収書や請求書などのデータを、まとめて電子データで管理。また、AI-OCRにも対応し、取引データを自動記録することで、デジタルを前提とした証憑管理業務に対応。

領収書 納品書 請求書



証憑データ

制度会計 管理会計

伝票入力から管理会計帳票の作成まで、一連の制度会計・管理会計業務を自動化。

証憑の電子保管・ペーパーレス化

紙でも電子でも、取引の根拠となる証憑を電子帳簿保存法に沿って安全に電子保管し、ペーパーレス化。



証憑データ

仕訳伝票の自動起票

経理を取り巻く様々な取引データから仕訳の内容を学習し、自動起票。もちろん、従来の振替伝票形式の入力作業も可能。

会計帳票

基本的な会計帳票の自動作成はもちろん、電子帳簿保存法に対応し、紙保管が不要に。

部門配賦

部門実績の配賦をワンクリックで自動化。手間なく部門別損益の把握が可能に。

個別原価計算※

複雑な個別原価計算に対応し、共通費も含めた正確な個別原価管理を自動化。

※勘定奉行クラウド[個別原価管理編]の場合

管理会計帳票

非会計情報を取り込んだExcelの自帳票を自動作成。加工作業が不要に。

資金繰り

内訳まで分かる資金繰り表を自動作成し、資金不足を未然に防止。

財務分析

財務諸表から構成グラフや収益性・安全性・生産性などの分析を自動作成。

決算書

日々の仕訳入力だけで決算報告書やキャッシュ・フロー計算書を自動作成し多忙な決算時期をサポート。

勘定奉行クラウド

財務データ

別表16

税務申告

申告書を自動作成。電子申告で社内にながら業務を完結できる。

消費税申告書

申告書の自動作成はもちろん、課税対象明細を確認できる帳票も自動作成。



法人税・地方税申告のデジタル化

勘定科目内訳書

会計データから勘定科目内訳書を自動作成。



申告奉行クラウド

法人税申告書

会計データから法人税申告書に自動転記し、手入力が激減。電子申告にも対応。



申告奉行クラウド

地方税申告書

市区町村民税率の自動計算に対応し、正確でミスのない申告業務を実現。



申告奉行クラウド



税理士

すべてのデータは税理士と共有



システム構成の選び方

機能性やクラウドリソースに応じて、企業に合ったシステムを選択できます。



選び方



必要な機能に応じて、基本システムを選びます。



何名で利用するかを決定します。



Point

導入後でも、システムアップやユーザー追加は、いつでも簡単に行うことができます。企業の変化・成長に合わせて最適なシステム構成で使い続けていただけます。

基本システム

債務奉行クラウドは、お客様が利用する機能に合わせて、5つのシステムをご用意しています。必要な機能やデータ量に応じて最適なシステムを選定いただけます。

	データ容量	機能
Sシステム P10, 11	伝票明細件数 40万明細まで	業務レベルの拡張 ☐ 仕入伝票 ☐ 仕入明細表 ☐ 仕入先元帳 ☐ 支払明細書 ☐ 手形管理・期日現金管理
Bシステム P10	伝票明細件数 40万明細まで	マネジメントの強化 ☐ 購入限度額管理 ☐ 部門をグルーピングして集計
Aシステム	伝票明細件数 40万明細まで	全システム共通機能 ※1 ☐ 精算先管理 ☐ 支払処理 ☐ 債務残高管理 ☐ 取引先グループ管理 ☐ 相殺処理※2 ☐ 債務残高確認書 ☐ プロジェクト管理 ☐ 支払通知書 ☐ 権限管理 (利用者・メニュー・部門・帳票) ☐ 債務伝票 ☐ 精算先元帳 ☐ 精算締め ☐ 前払金・仮払金管理
Jシステム	伝票明細件数 10万明細まで	
Eシステム	伝票明細件数 5万明細まで	

※1 債務奉行クラウドのすべてのシステムの共通機能です。 ※2 債権奉行クラウドが必要です。

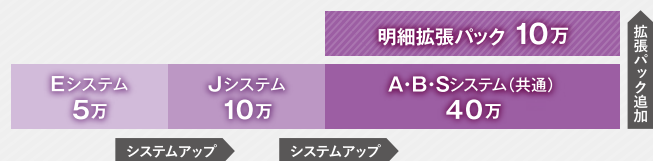
データ容量 (伝票明細件数)

年間の伝票明細件数と移行予定の伝票明細数を踏まえて算出してください。

$$\begin{array}{rcl} + & \text{年間の伝票明細件数} & \\ \text{移行予定の過去の伝票明細件数} & & \\ = & \text{想定伝票明細件数} & \end{array}$$

データ容量はいつでも拡張できます。

伝票明細件数が不足した場合は、E→J→Aとシステムアップすることで、データ容量を拡張できます。Aシステム以上は、100,000明細単位で拡張いただけます。



コード桁数

項目	登録件数	コード/金額桁数	名称文字数
部門	9,999件	英数カナ1～15桁	40文字
プロジェクト*	9,999件	英数カナ4～20桁	100文字
精算先* (Sシステムは「仕入先」)	9,999件	英数カナ1～20桁	精算先名:60文字 精算先名カナ:60文字
商品* Sシステムで対応	99,999件	商品コード: 英数カナ1～40桁 商品コード2・3: 英数カナ1～40桁	商品名:60文字 商品名2・3:40文字

※「Aシステム」「Bシステム」をご利用の場合
プロジェクト、精算先のスペック合計件数は、19,998件です。
登録可能件数の配分を設定し、各マスター最大19,997件まで拡張できます。

※「Sシステム」をご利用の場合
プロジェクト、仕入先、商品のスペックの合計件数は、119,997件です。
登録可能件数の配分を設定し、各マスター最大29,999件(商品99,999件)まで拡張できます。

詳しくはWebをご覧ください。▶ <https://www.obc.co.jp/bugyo-cloud/saimu/spec>

お客様の業務に合わせた導入支援・サポートでデジタル化の実現を確実に支援します

導入

経験豊かな専任のインストラクターが、お客様に合った運用方法を指導します

導入指導サービス (リモート)

全8時間

※Aシステムの場合



リモートツールを使用し、インストラクターがお客様の画面を確認しながらオンラインで指導します。お客様のご要望・状況に応じたスケジュールでご指導させていただくため、短期間で効率よく習得できます。



指導時間はインストラクターと相談しながら柔軟に決められるため、効率よく習得できます

指導時間は、最低2時間から1時間単位で調整が可能です。

本稼働

運用

業務に精通した専門スタッフが、お客様の課題解決や運用を支援します

業務に精通した専門スタッフが、お客様と対話することを重視しながら、確実・迅速に疑問にお応えいたします。お客様が希望されるデジタル運用や、企業の変化や成長に合わせて運用方法をご案内します。



さまざまな方法でお問い合わせいただけます。



※24時間受付していますが、17時以降に受け付けたものは、翌営業日以降の回答となります。

よくあるご質問

お客様よりいただく、よくあるご質問をご紹介します。

Q. 導入から稼働までに、どのくらい時間がかかりますか？

A. 債務奉行クラウドは、導入してから約3か月*で稼働できます。
※データ移行やお客様の運用方法により導入にかかる時間は異なります。

Q. データ移行作業や導入設定・指導を依頼できますか？

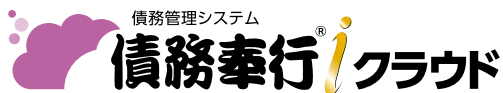
A. はい、ご依頼いただけます。
債務奉行クラウド専用の導入支援サービス (別途費用) をご用意しています。短期間で習得いただけるように、債務管理業務に精通したインストラクターが指導を担当いたします。

Q. 現在利用中の仕入管理システムや会計システムと直接連携できますか？

A. はい、できます。連携システムに応じて、連携モジュール利用料が別途必要になります。詳しくはお問い合わせください。

Q. 債務奉行クラウド+債権奉行クラウドのセット価格はありますか？

A. セット価格はありません。各サービスでご契約が必要です。初期費用も各々発生いたします。



1ユーザー

月額 **14,750円** (年額 **177,000円**)

上記は、債務奉行クラウドAシステムを1ユーザーでご利用いただく場合の利用料であり、
ご契約は法人単位で年間契約となります。
別途、初期費用が必要です。(50,000円～)

奉行は
ココが違う!!

お客様に安心してご検討を進めていただくために

OBCは”お客様に合ったさまざまな進め方”をご用意しています



詳しい説明を
聞きたい



運用方法を
相談したい



導入を進めたい



徹底解説動画

債務奉行クラウドの特長や機能のポイント、実際の
操作感をご確認いただけます。

機能説明だけでなく
**デモを交えて
徹底解説!**

QRコードを読み取り、
お申し込みください



オンライン相談 デモサービス

Face to Faceで会話でき、デモンストレーションで
具体的な運用方法を知ることができます。

システムコンサルタントが
**お客様に合った
運用方法をご提案!**

QRコードを読み取り、
お申し込みください



お客様無料相談窓口

お電話でサービスの導入に必要な段取りをご案内。
見積のご依頼も承ります。

お客様の要望に合わせ
**最適なシステム構成を
ご案内!**



お客様無料
ご相談窓口 **0120-121-250**



株式会社

オービックビジネスコンサルタント

URL <https://www.obc.co.jp>

(首都圏) 〒163-6030 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー30F
(札幌) 〒060-0003 札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル10F
(仙台) 〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー20F
(関東) 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-11-20 大宮JPビルディング12F
(横浜) 〒220-0011 横浜市中区高島1-1-2 横浜三井ビルディング15F
(静岡) 〒420-0857 静岡市葵区御幸町11-30 エクセルワールド静岡ビル5F
(金沢) 〒920-0853 金沢市本町1-5-2 リファレ5F
(名古屋) 〒450-6325 名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋25F
(大阪) 〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル23F
(広島) 〒730-0031 広島市中区紙屋町1-2-22 広島トランヴェールビルディング4F
(福岡) 〒812-0039 福岡市博多区冷泉町2-1 博多祇園M-SQUARE 9F

TEL.03(3342)1870(代) FAX.03(3342)1874
TEL.011(221)8850(代) FAX.011(221)7310
TEL.022(215)7550(代) FAX.022(215)7558
TEL.048(657)3426(代) FAX.048(645)2424
TEL.045(227)6470(代) FAX.045(227)6440
TEL.054(254)5966(代) FAX.054(254)5933
TEL.076(265)5411(代) FAX.076(265)7068
TEL.052(589)8930(代) FAX.052(589)8939
TEL.06(6367)1101(代) FAX.06(6367)1102
TEL.082(544)2430(代) FAX.082(541)2431
TEL.092(263)6091(代) FAX.092(263)6099

販売代理店